

火災事故に小躍りする JR東海ユニオン幹部の 異常危険体質！！

9月28日早朝に起きた京葉線東京駅での火災事故について、週刊現代が12週目の記事として載せた。その記事自体も悪意に満ちた「デッチ上げもの」ではあるが、さらにその記事の「いいとこ取り」をして、事故を煽り唆しているのがJR東海ユニオンの組織情報である。まるで「火災事故の記事」がうれしくてしょうがないような書きようである。

まさに異常で危険な輩がJR東海ユニオン幹部であることを自己暴露している。そしてユニオン組合員からも「垂れ流し、煽りしかできない脳なんですよ」と嘆かれている。

異常で危険で、また、革マルと言われた嶋田さんとネンゴロの関係を持つ「カサイチルドレン」のユニオン幹部よ！自分の利益のためだけにJR東海会社と組合員を食い物にするのはやめなさい！

組織情報

No. 476

平成18年10月10日
JR東海ユニオン

「テロリストに乗っ取られたJR東日本の真実」第12号

京葉線だけではない！大混乱、多発する列車事故！**何者かが故意に故障させた可能性大！
総力調査で浮かび上がった恐るべき実態！**

今回発売号の第12弾（10月21日号）『週刊現代』連載は、9月28日発生し、大混乱となった「京葉線の全線不通事故」を取り上げている。

ユニオン組合員のみなさん！

なーんにも考えていないユニオン幹部とすぐに決別しよう！
私たち東海労と共に闘い、働きがいのある職場を創ろう！！

カサイ事故で盛り上がる異常情報